

Web 版

社教ニュース

# ときたまご



令和6年5月29日（第1号） 山形市教育委員会社会教育青少年課

令和3年度より発行してきた「地協ニュースときたまご」は今年度より「社教ニュースときたまご」にリニューアルします！「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に加え、高校生や成人を対象とした事業や公民館事業など、より幅広く社会教育に関する情報をお伝えしていきます。これらの情報は子どもたちの成長にはもちろん、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」の更なる推進につながっていくものと考えています。

これまで同様、「関係者版」は先生方と学校運営協議会委員のみなさん、地域学校協働活動推進員のみなさんにお送りします。また、山形市ホームページに「Web版」を掲載します。不定期の発行になりますが、ご覧いただければ幸いです。

## 令和6年度の取組み

### 社会教育青少年課の主な事業

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 放課後子ども教室「大曽根小放課後子ども教室」「ベニっこアフタースクール」  
※公民館でも放課後子ども教室を実施しています。
- 若者支援「まちなかサードプレイス」「サードプレイス Jr.」  
※「まちなかサードプレイス」は高校生を対象に中央公民館で実施します。  
※「サードプレイス Jr.」は中学生を対象に各公民館で順次実施していきます。
- ボランティア活動団体への支援

など

### 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に関する主な取組

- 研修会（予定）
  - 8月1日（木） 地域とともにある学校づくり研修会（教職員対象）
  - 11月15日（金） 学校を核とした地域づくり研修会（推進員・学校運営協議会委員等対象）
- 地域学校協働活動推進員の活動に関する相談
- コミュニティ・スクール、地域学校協働活動出前講座  
※学校での研修会のほか、PTAや各種地域団体等の研修会でもご活用ください。
- 学校運営協議会・地域学校協働活動の取材
- 地域学校協働活動推進員の活動状況視察
- 新規委嘱の地域学校協働活動推進員への説明
- 地域学校協働活動推進員情報交換会

など

## まちなかサードプレイス「オムニキン・KIN-BALL」開催しました！

令和5年度より、学校の枠を超えた高校生が中央公民館に集まり、多様な人間と関わりながら自ら学びを創造する「まちなかサードプレイス」を実施しています。昨年10月から開始した第2期には10名の高校生が参加し、「多世代交流と情報発信」をテーマに活動してきました。企画を実施する際には、計画の作成や参加者の募集、開催の準備、当日の運営などすべて高校生が行います。

2回目の企画となる今回は「キンボール」による世代間の交流です。しかし、経験があるメンバーは0人。そこで、東北芸術工科大学教授の柳川郁生氏に依頼し、「キンボール」を体験することからスタートしました。体験によってイメージを固めた高校生たちは、参加者により楽しんでもらえるようにコートの大ささやルール、チーム編成などについて検討を重ね、準備を進めました。

5月5日（日）、中学生や高校生、20代から50代までの多くの世代の方が南部体育館に集まり、高校生たちがめざした「多世代交流」を実現することができました。

中・高校生が地域の行事や活動に参加する機会が増えれば、地域づくりに大きな力となることは明らかです。そのためには私たち大人が意図的に「学びの場」や「活躍の場」をつくり、「居場所」をつくるのが重要です。社会教育青少年課では「まちなかサードプレイス」「サードプレイス Jr.」によって、中高生の居場所づくりを進めていきます。

## 山形県教育局生涯教育・学習振興課から「家庭教育」に関する情報です

～家庭教育電話相談のご案内～



ふれあいほっとライン  
(023)630-2876



E-mail アドレス

○月～金 8:30～17:15 **【相談員対応 9:00～16:15】**

○土、日、祝、年末年始は休み

○電子メール、Faxは、24時間受け付けています

E-mail: [yshogaku@pref.yamagata.jp](mailto:yshogaku@pref.yamagata.jp)

Fax: 023-630-2874

☆ 子育ての悩みを1人で抱えず、電話でお話ください。相談員が一緒に考えます。

☆ 相談の秘密は守ります。児童生徒からの相談にも応じます。

【問い合わせ先】山形県教育局生涯教育・学習振興課

TEL 023-630-2872

もし、みなさんの周りに必要としている方がいらっしゃいましたら、お伝えください。